

# 春期フランス研修

プログラム区分	語学研修
主幹部署・問合せ先	フランス語学科
研修先国・都市名	フランス・アンジェ
研修先	アンジェ西部カトリック大学
プログラム概要	<p>2024年度の春期フランス研修は、フランス東部ロワール地方に位置する協定校アンジェ西部カトリック大学にて実施されました。ロワール地方は、フランス・ルネサンスの発祥の地であり、パリやノルマンディー地方にアクセスしやすい土地です。そのため週末には、有名なロワール古城を見学したり、日帰りでモン・サンミッシェルを訪れたりすることもできます。</p> <p>アンジェを拠点とすれば、文化研修を通じてヨーロッパの文化に触れることが出来るのです。アンジェ西部カトリック大学は、フランス語の教育機関として定評があり、ヨーロッパの共通言語基準（CEFR）に基づいたフランス語教育を行っています。経験豊富なネイティブ教員から、レベル分けされたクラスで自分の力にあったフランス語教育が受けられます。午前は文法・発音などの授業を行い、午後は音楽やグルメを取り入れた特別授業や市内散策が準備されています。研修中の宿泊形態はホームステイです。フランスの素朴な家庭料理を味わい、私たちの生活とは異なる習慣を発見できることでしょう。家族とフランス語で会話しながら、異文化交流を深めていって下さい。</p>
日程	出発予定時期：2026年2月上旬 帰国予定時期：2026年3月中旬 期間：4週間
単位認定	海外研修ⅡA、海外研修ⅡB（4単位）
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：全学科
語学研修の有無	有
引率者の有無	有
住形態	ホームステイ
その他	



# 体験記

## 春期フランス研修に参加して

氏名：小野 智七理 (2024 年度参加)

日本ではなく実際にフランスへ行って言葉を話すことや文化に触れるという体験は初めてでワクワクとドキドキに包まれた 1 か月だった。また私にとって今回の研修が初めての海外渡航だったため、全てが新しい光景だった。

パリではルーブル美術館やヴェルサイユ宮殿など多くの名所に訪れフランスの歴史を感じた。絵画を見たり様々な名所を訪れるたびに授業で学んだとなり、知識がある状態で目にする则有名なものを見れた嬉しさよりも歴史や背景などを知った上での感動があった。

アンジェでの生活はホストファミリーに温かく迎えられ、日常を過ごした。私のホストマザーはフランス語を教えるのに熱心な人で、私がつたないフランス語で伝えても言いたいことを理解し、よりフランス人らしい自然な表現を教えてくれた。ホストファザーからはワインやチーズ、アンジェの歴史について詳しく学んだ。とても博識で話していてとても楽しかった。別れ際はもう毎日会えなくなるのかと思うと悲しくなり大号泣した。大学では文法、リスニングそしてスピーキングの3つの分野を勉強した。毎日の授業は一つでも逃したら損だと感じるほど濃厚で自分のレベルが明らかに上がったなど実感している。またサッカー観戦やコンサート、ショーを見に行き刺激を受けたり、体調を崩してしまったので病院に行ったり様々な経験をする事が出来た。

研修を終えて振り返ると長いようで短かった 1 か月間にたくさんの思い出と経験が詰まっている。生涯忘れることのないものでもあり、ためになるものだと思う。研修に行くか悩んでいる人がいたらぜひ参加してほしい。

